

注 意 事 項

2026 年度

- 1) 監督会議の指示事項（注意事項）は、必ずチーム全員に徹底させてください。
- 2) 雨などで試合を執行するか否か等は、原則午前 8 時に球場にて決定します。第 1 試合のチームは必ず試合のできる状態で集合してください。なお、午前 6 時 45 分までに HP にて試合の有無を発信する努力をいたします。中止発表がない場合は執行です。台風などの場合は前日から HP に中止の掲載をすることもあります。
- 3) 上記のこと、連盟から各チームには連絡しません。（問い合わせ：大河内 090-1747-4296 または奥山 090-2348-8913）雨天中止の場合は今後の日程を HP で確認してください。すべての大会に影響があります。
- 4) 適用規則は本年度版公認野球規則を適用します。
- 5) 大会使用球は「マルエスボール M 号」を使用します。
- 6) 出場選手は本年度連盟に正規に登録された選手です。
- 7) 各チームは試合開始予定時刻の 30 分前に到着し、メンバー用紙を本部まで取りに来てください。
- 8) チームがやむなく棄権する場合は、金曜日までに事務局へ連絡してください。棄権を届けても試合日が変更もしくは延期になったときは復権します。
- 9) ダッグアウトは組合せ抽選の若番を一塁側とします。
- 10) ダッグアウトには、選手・マネージャー・記録員で、それ以外の者はいれません。子どもさんは本部室にて保護者同伴観覧席を用意していますのでご利用ください。
- 11) 試合は 7 回戦とし、時間制限（90 分）とします。
- 12) 得点差によるコールドゲームは 3 回 10 点、5 回以降 7 点差とし、日没・降雨は 4 回終了で成立試合とし、コールドゲームとします。
- 13) 延長戦は 7 回または 90 分を超えて同点の時、無死 1・2 塁にてタイブレーク方式を 1 回のみ行い、それでも同点の時は守備位置同士の抽選で決めます。（○×方式で先攻→後攻→先攻……の順）
- 14) 申告故意四球を採用します。（2018 年度より）
- 15) 指名打者制度の導入をします。（2024 年度より）
- 16) 審判に抗議するときは、当該プレーヤーか監督又は主将のうちの一人です。
- 17) 審判員の判定に従わないか、又は暴力を用い脅迫した場合は没収試合とします。審判の判定に不服として、棄権した場合も同様です。
- 18) 背番号は 0～99 番(00 は不可)で、監督は 30 番、主将は 10 番を必ずつけてください。
- 19) 投手のサングラス着用を認めます。ただし、ミラーレンズは使用できません。
- 20) 次打者は必ず次打者席に入り待機してください。
- 21) 次の試合のチームがブルペン等で投球練習ができるのは 4 回終了後または試合終了予定時刻 30 分前において 2 組(4 人)に限ります。
- 22) 試合マナーとして投手が打者と対面して投球動作に入ろうとしては声を出すことは互いに控えるようにしましょう。
- 23) 選手交代等は監督が行います。監督不在の場合は代理が行うことを試合前に審判(球審)と相手チーム代表者に通告してください。
- 24) A B 両面で対戦するとき、センターは安全のため対面の内野フィールドの中に入らない最初の位置でお互い守備してください。

- 25) バット及び用具はすべて連盟公認のものを使用してください。
- 26) コーチャーはボックス内でヘルメットを着用してください。
- 27) スパイクに関しては色を問いません。
- 28) ユニフォームの左袖には必ず日本字またはローマ字で都道府県名をつけることになりました。またそれに関連するものをつけることもできます。(2024年度より)
- 29) 相手のチームの選手及び審判員に対する誹謗・中傷的な野次や煽る言動は禁止です。
- 30) 勝利したチームの次の試合の審判員2名は、グラウンドから退場しないでください。
- 31) 問い合わせは、監督又は主将（責任者）がしてください。
- 32) 試合中における傷害等は応急の処置・対応はしますが、その後の責任は負いません。各チームで必ずスポーツ傷害保険に加入してください。
- 33) 津島球場周辺道路への駐車、球場外周でのキャッチボールはご遠慮ください。また、喫煙所は球場出入口中央と一塁側・三塁側の出入口外側の3か所に限ります。B面南のバックスクリーン周辺の公園内は喫煙厳禁です。
- 34) 熱中症警戒アラートが当地域に発令された場合またはそれに相当する気象条件であると役員・審判が判断した場合には試合時間を短縮し、5回70分制で行います。
- 35) 雨天中止等が重なり年間の日程消化ができそうにない場合には、予定外の日時で津島球場以外の会場で試合を行うこともあります。また、それでも消化できず大会中止になることもありますのでご了承ください。